

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878



常夜灯

七里の海路を経て桑名宿へ。  
 宮と向い、こころもたいへんにごわごわ。  
 堀に沿った町並みは、泉鏡花の歌行燈に  
 さながらの趣。  
 名物の時雨ばまぐり山の店も多し。

「見どころ」天武天皇、天武天皇が壬申の乱の時、  
 桑名にとどまられたことに由来する神社。  
 も見櫓、ハシゴと半鐘を復元。  
 このあたりは矢野の立場で  
 古い町並み。

### 東海道四十二番目の宿 桑名五十三次

広重の絵は船が桑名の  
 渡し場へつたところ。海中  
 からそびえ立つ桑名城が  
 この地のシンボルであった。  
 いまでは城にかわって大  
 きな水門が幅をきかせ  
 ている。広重の絵の波を  
 見れば、小さな船はかたり  
 揺れてる模様。土皇の渡  
 しを避けて、  
 佐屋街道から三里の  
 渡しを渡り、旅人が  
 ぞかつたというのも  
 うなずける。



東海道  
 五十三次  
 桑名  
 七里渡



渡し場の西には高級料理旅館  
 の山月(船番所、脇本陣跡、河屋跡)  
 と船津屋(大塚本陣跡)がならんでる。  
 渡し場跡は東海道は南にのびて、  
 船会所、伝馬問屋、丹羽本陣がならん  
 でいたが、いまは表示碑のみかたどる。  
 平成三年は修景かな。此路園は博物館  
 前まで石畳風。  
 堀り割りすわい風景。